

「シリーズあれから3年」

姫路市の閑静な住宅地に建つY様邸。玄関を入ると一間続きになったリビング、ダイニング、キッチンと奥には6帖の和室が位置する。ダイニングからはデッキを介して見渡せる庭と反対側には遠くに桜の木が望める北側の窓があり、それは風の通り道にもなっている。「住宅地なんです、家の中に居ても草原の中にいるかのような風が吹くんですよ！」とご主人。

木のすまい仕様の家

「家時間を愉しむ。」

なら自然素材を扱い、地元の木材を使用する工務店という基準で選んでいくとひょうご木のすまい協議会だったそうです。

その後は見学会には20回以上足を運び、勉強会にも積極的に参加。「ここなら任せて大丈夫」と自分達が信じた工務店でもあったのでプランの時もほとんど口を挟むことはなかったそうです。実際に3年経った今でも、後悔しているところはなく、「言うこと無しです(笑)」と奥様も満足そうに話されていました。

いまは家で過ごす夫婦の時間も多しとのことですが、「気持ちのいい家で趣味のオーディオから流れる心地のいい音楽を聴きながら寛ぐのが至福のひとつなんです」と、ご主人、奥様ともに素敵な家時間を愉しんでおられるようでした。



エアコンで注意したいこと

これからの時期、冷房はオフィスや家庭、また車の運転時には欠かせませんね。ただ、エアコンの快適温度は、外気温マイナス5℃以内といわれます。温度差がそれ以上あるところを出入りすることで、体温のコントロールに關係する自律神経が異常をきたすことも指摘されています。一方で、私たちが普段何気なく使用している冷房は、この5℃以上の環境となることが多いのではないのでしょうか？

仮に、30℃の室内を5℃冷やそうとすると、15℃前後の冷たい空気を毎秒3〜4メートルで室内に送り出すことになり、この冷たい空気に直接当たることは身体にとっても大きな負担なのです。

また、エアコンの除湿の仕組みは、氷水の入ったコップを置いておくことと表面に水滴が付くと同じ原理で、室内から吸い込んだ空気が冷媒管で冷やされ、冷やされた空気は室内へ、その際に発生した水蒸気は強制的に水に変えて室外へ出します。結果として室内の空気は乾燥し除湿になるため、冷房使用時も冷やし過ぎと同時に乾燥も要注意なのです。

ひょうご木のすまい協議会
会長 三渡 圭介

【兵庫県庁林務課からのお知らせ】

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】

融資利率0.9%固定(平成26年9月30日融資実行分迄)

●新築・増改築

融資限度額：2,000万円(返済期間25年以内)
ただし、県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。なお、26年目以降の利率は1.9%になります。

●リフォーム

融資限度額：500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

兵庫県 木造住宅ローン

検索

— ひょうご木のすまい協議会のイベントご案内 —

小冊子

「キノコイェノコ ひょうご2012」

「ひょうごの木を使った木の家」について、ユーザーの話や兵庫県林務課の話などが、掲載されています。木のすまいの考える「スマートハウス」では、より良くひょうご木のすまい協議会を理解していただく内容となっております。

- 小冊子「キノコイェノコ」ご希望の方は事務局まで～送り先を事務局までお知らせ下さい。



※バックナンバー(ひょうご2011、2010、2009)もございます。数に限りがありますので、ご希望の方はお早めにお申ください。

